

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年08月10日

計画の名称	青森県の安全で快適な暮らしを支える港湾づくり（地域活性化）（港湾重点）												
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	青森県												
計画の目標	<p>青森港本港地区は、青森駅や中心市街地に隣接する観光やクルーズの拠点として賑わうベイエリアであり、港湾が持つ親水空間の魅力を最大限に活用した賑わいの場としての発展が期待されているところである。</p> <p>しかしながら、当該水域は防波堤に囲まれた閉鎖的の水域であるため水質や底質が悪化しており、水生生物の生息環境への影響や親水機能の低下が問題となっている。</p> <p>そのため、海浜整備により水質の向上を促し、水生生物の生息環境の改善や、海浜を利用した親水性の高い新たな賑わい空間の創出を目指す。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	168	A	128	B	0	C	40	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	23.8	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R3末)
1	海浜への来訪者数を200人/年（H27当初）から700人/年（R3末）に増加させる。			
	海浜への来訪者数	200人/年	200人/年	700人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-001	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	水質浄化	海浜・水質浄化施設の整備(1-A1-2)	覆砂面積 A=7,300m2、階段工 N=1式	青森港・本港地区						128		未策定	
												小計						128		
												合計						128		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	C02-001	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	水質浄 化	附帯施設の整備（1-C1-1 ）	水道施設等 N=1式	青森港・本港地 区						40	-		
		足洗い場等の水道施設を整備することで海浜の利便性を向上させ、また、サイン看板を周辺に設置することで来訪者を海浜に誘導し、賑わい空間創出の効果を高める。																		
											小計						40			
											合計						40			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 県港湾空港課で実施	事後評価の実施時期 令和4年度
	公表の方法 県のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜・水質浄化施設の整備により、親水空間が確保され、海浜への来訪者数が増加した。 ・海浜整備により水質が向上し、水生生物の生息環境が改善された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	700人 / 年	地元団体によるイベント等が実施されたことにより誘客が図られ、目標値を上回る来訪者数の増加に繋がった。
	最終実績値	1300人 / 年	